

パンデミックに伴う運営上の変更事項
第5回青鳩トレイルラン（大磯～大山）大会

- エイド（支援基地）での食べ物等の供給の停止。エイドでは飲料水（570ml ペットボトル）のみの提供となります。今回の病は顕在化しない儘、他の人に病原菌を移している例もあります。健康と思われる人が実は感染源になっているなど厄介な病です。極力接触を避ける手段を取りながらサポートします。
- エイド（支援基地）等でのゴミの回収は一切行わない。ご自身が手を付けたものはご自身で回収しお持ち帰り処分してください。（山のゴミは持ち帰りが原則。投棄禁止、投棄現場を発見した場合は失格とします、）
- ボランティア活動参加者も極端に減少しましたので最大限に省力化を図る形でのフォローとなります。CP1/CP3/CP6では通過証明に所定場所を携帯で撮影し提示のこと。（携帯では撮影時間も記録されます。）
- 食べ物は唯一 A コースゴール地点のクアハウス山小屋での「うどん」のみとなります。各自 行動食・飲料水を持参し「ハンガーロック」などに陥らぬようにご用心下さい。クアハウスでは「うどん&お風呂」は無料（うどん券・入浴券・水はゴールで受取る）
- 飲料水（570ml ペットボトル）はCP2（健速神社）、CP4(蓑毛越)、CP8(A ゴール)、で用意しています。各所一人1本まで。
- サービス度合いの減少は心苦しいのですが「パンデミック」に対応する苦渋の決断とご理解下さい。最低限必要なことは満たしているつもりですが気付いたことはメールかアンケート等でお知らせ下さい。次回の改善に活かします。当方 E-mail: info@npo-outdoor.com
- 大会当日までに人員が増えれば相応の運営改善補強を行います。大自然を相手の「トレイルランニング」では至れり尽せりを求めず、究極のサバイバルレースのつもりでご自身なりに対応を工夫して大自然を楽しんでください。
- 野外活動大好きな皆さんが「パンデミック」により屋内に半年以上も留るストレスを思い、ストレス発散の場を提供する大会として充分注意しながらも楽しんで頂ける事を望みます。
- 各自が意識しあらゆる場面でソーシャルディスタンスを保つことが肝要です。バス・電車・駅・ご自宅に帰りつくまでマスク着用は必須です。よろしくご自愛ください。